

「スーパースター」を導入し、 飲食の売上げアップと業務の効率化に成功

(株)スターランド「スーパースター」導入店レポート



店長の松田浩一氏

全国のレジャー・サービス施設で 導入が進む 「スーパースターシリーズ」

(株)スターランドが開発・販売するフロントPOSシステム「スーパースターシリーズ」は、カラオケボックス向けのほか、複合カフェや温浴施設、キッズランド、飲食店、パブ、ホテルなどレジャー業界向けのバージョンがラインナップされている。セルフオーダー端末「スーパースターNAVI」をはじめ多彩なオプションが活用できることも大きな魅力で、全国のさまざまなレジャー・サービス施設で採用され、その導入実績は2,500件を超えるヒットシリーズとなっている。

カラオケボックスにおいては、スムーズかつ正確な飲食オーダー、退出時の速やかな会計業務など、効率的な店舗運営を図るうえでPOSシステムは重要なアイテムといえる。

「カラオケ&パーティー ベリーズ渋谷センター街店」 —飲食の売上げが3割超アップ

今回の「スーパースターシリーズ」導入店舗は、「カラオケ&パーティー ベリ

ーズ渋谷センター街店」。2008年11月オープン同店は、渋谷センター街の商業ビル3、4階で営業を行なうが、大手カラオケボックスとの厳しい競合のなかで、差別化に成功している。現在、経営にあたるのは(株)カジ・コーポレーションで、2011年11月にINCユナイテッド(株)から経営を引き継いでいる。

同店の特徴は、女性客が約7割を占める女性から絶大な支持を受けていることだ。渋谷センター街という立地を考慮しても、その数値の高さは特筆されるだろう。

経営を継承後、カジ・コーポレーションはさまざまな営業改善を実施した。旧店舗は、昼間の集客が弱かったので料金体系の見直しを行なうと同時に、利用の少なかった学生層を取り込むべくチラシを配付して学生へのPRを強化した。その結果、昼間の時間帯に女子学生を取り込むことに成功した。

そして、女性客の増加に合わせて注力したのがレンタル品の拡充である。主なレンタル品を紹介すると、ヘッドライナー、鏡、ブーツの型崩れを防止するブーツキーパー、パーティーグッズ等である。

このほか注目されるのがポータブルDVDプレイヤーだ。同店では10機のDVDプレイヤーをフロントで用意しているが、すべて貸出し中ということも多々あるという。

店長の松田浩一氏は、「カラオケを楽しむだけでなく、DVDをルームで観たいというニーズは若い女性に非常に高いですね。とくにジャニーズのアイドルグループのDVDソフトを自分で持ってきてルームで鑑賞する女性が多いです」と話す。

同店が「スーパースターシリーズ」を導入したのは2013年11月中旬だが、その経緯について松田店長は次のように語る。「渋谷店は飲食、とくにフードの売上げが弱かったので、スターランドさんのPOSシステムと同時に飲食オーダーシステムも導入することにしました。飲食オーダーシステムは、お客さまがオーダーしやすい環境をつくるのが大きな目的です。渋谷店ではドリンクオーダー制をとっているのですが、ドリンクと一緒にフード類も注文されることが多くなり、昨年12月の飲食売上げは3割以上も上がりました」。また飲食オーダーシステムの導入によりオペレーションの効率化も図られ、アルバイトスタッフを1人削減できたという。

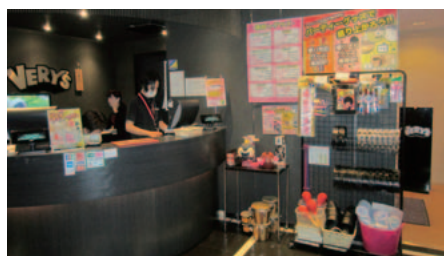
スーパースターシリーズを導入してまだ2か月余りだが、料金設定や利用コースの変更などが容易にできるため、同システムの機能を最大限活用しながら、利用者ニーズに即したサービスの強化を今後とも図っていききたいとしている。



飲食オーダー端末「ベリータッチ」とその案内のPOSをテーブルに置き、利用客に訴求



フロントにモニターを2台設置している



フロント横にさまざまなレンタル品を置き、利用客から好評だ



靴を脱ぎソファでくつろげるルームは人気が高い

問い合わせ先
(株)スターランド
〒426-0037 静岡県藤枝市青木3-14-1
☎0120-007-009
FAX.054-644-5034
URL <http://www.starland.co.jp>